



“Mindfulness Thailand with Smile” ～「笑顔で心が満たされるタイ」が日本の皆様をお待ちしております～



タイ国政府観光庁 東京事務所 所長
セークサン・シープライワン

タイ国政府観光庁(TAT)を代表し、日本の旅行業界の皆様には戦略的パートナーとして日頃よりご支援賜り御礼申し上げます。皆様方の御支援と御協力は、タイの観光産業を強化する上で重要な要素となっています。

新型コロナウイルスが世界的大流行になる以前、TATは日本人旅行者、特にファーストビジターとヘビーリピーター向けに、タイ国内の地域社会の生活体験を取り入れながら旅行の趣向や好みに合わせた、多くの創作的で発展性ある観光名所の新しい商品とサービスの提供を、重要な点としてきました。

2020年以降、私たちは挑戦的な要素に多く取組んできました。タイが国を挙げて行っているSHA(アメージング・タイランド健康安全基準)などのコロナ対策はその一例です。旅行制限により、誰もが自国にいる間、旅行の意思決定は以前ほど簡単では

なくなりましたが、タイはわくわくした気持ちで皆さまに再び訪れていただく時を待っています。

皆さま方の時間が許せばタイで、笑顔で“Thainess”すなわち、タイらしさを味わってください。

タイは美しい場所、美味しい食事、屋外アクティビティ、豪華な宿泊施設、スパ、ウェルネスそして温かいおもてなしと多様性に富んだアメージングな観光地です。

すべての課題を克服することを願うと共に皆さまのご健康をお祈り申し上げます。そして皆様のご多幸を心を込めてお祈りし、“Mindfulness Thailand with Smile 笑顔で心が満たされるタイ”をお届けしたいと思います。

タイは世界の準備が整い、皆様に再び会える時をお待ちしております。

ありがとうございました。

チェンカーンとナーン旧市街が世界の持続可能な観光地トップ100に選出



ルーイ県のチェンカーン群



ナーン県のワットプラアートカオノイ寺院

タイ東北部ルーイ県のチェンカーン郡と、タイ北部ナーン県のナーン旧市街の2都市が「世界の持続可能な観光地トップ100選2020年版」に選出された。「世界の持続可能な観光地トップ100選」は、非営利財団であるGreen Destinations(本部:オランダ・ライデン)が毎年発表するもので、グリーンデスティネーションスタンダードの中核基準30項目に基づいて選考されている。トップ100に2都市が選出されたことについてTATのユッタサック総裁は「トップ100選にランクインしていることは、地域社会のたゆまぬ努力の証です。観光客やチェンカーン郡とナーン旧市街に関係するすべての人のおかげです。この栄誉は、両地域が持続可能な観光開発に関する原則を守り続ける励みにもなります」と述べた。

チェンカーン郡はメコン川沿いにある長閑な街で、川沿いの目抜き通り「チャイコンロード」は、インドシナスタイルで建てられたホテルなどが並び独特の趣を楽しみながらの散策に最適。ラーマ3世時代に創建されたワット・シークンムアンなどラオス様式の寺院や、夕方から始まるナイトマーケットなども観光素材として人気を集めている。

ナーン旧市街は、14世紀のランナー王朝にまで歴史をさかのぼることができる古都。トラムツアーによる観光で知られるほか、14の寺院と史跡を訪れるガイド付きツアーも用意されている。

「世界的美食トップ50」でマッサマンカレーが1位獲得

CNNトラベルが今年9月に発表した「世界的美食トップ50」で、タイのマッサマンカレーが第1位に輝いた。ほかにもトムヤムクンが第8位、ソムタムが第46位に入り、タイ料理の魅力が広く認められる結果となった。TATのユッタサック総裁は「タイ料理が世界クラスの料理として認知されているという証であり、タイは食通をうならせる観光地と言えます」と3つのタイ料理がランクインした意味について解説した。

マッサマンカレーは、スパイシーさとココナツの風味、甘味、旨味がまじりあって個性的な味わいを産み出す“カレーの王様”。

「世界的美食トップ50」は2011年に初めて発表され2017年に改訂。最新版が2020年9月に発表されたが、マッサマンカレーは2011年のランキングでも第1位に輝いている。

TAT、コロナ渦中もオンラインで積極的な活動を継続

コロナ禍により人が集まるイベントやセミナー開催が難しいなか、TATはオンラインによる活動を強化することで積極的な活動を続けている。

11月以降は、旅行業界向けにTAT主催イベントとして「タイ渡航情報やグループツアー」に関するオンラインセミナーを11日に開催し、19日には「タイランドアップデートセミナーチェンマイ現地事情」をオンラインで実施。12月17日にはJATAアウトバウンド促進協議会のJOTC Destination Service Webinarsにも参加し、タイの現地情報を伝えた。

消費者向けには、TATメルマガ会員「タイファンクラブ」やタイ旅行を検討している旅行者を対象に「オンライン旅座談会」を開催。テーマに分け、11月11日にはゴルフ座談会、同25日に世界遺産座談会、12月9日にマラソン座談会をそれぞれ開催した。



またオンラインを活用したプロモーション機会も積極的に利用しており、仙台空港主催の「空旅オンラインツアー」には仙台発着国際線がある5カ国の一つとして12月5日に参加。会場となった仙台市内のタイ料理レストランとバンコクをつないで、現地オペレーターが最新のバンコク事情をオンラインで紹介する試みを行った。

さらに12月15日には日本アセアンセンター主催の旅行業界向けウェビナーに参加。TATはガストロノミーやローカルフードなどについてセミナーを行った。

木場でアメージング・タイBBQを開催

東京・江東区の木場公園で11月22日、Amazing Thai BBQ(アメージング・タイ・バーベキュー)が開催された。同イベントは、毎年代々木で開催されているタイフェスのようなイベントを江東区でも開催したいと考えた区議会議員をはじめとする有志で構成するタイフェス深川が企画し、TATが後援して実現したもの。

当初はタイ料理や舞踊、体験コンテンツを実施する計画だったが、コロナ禍で企画内容を変更。タイでは涼しい季節にBBQを楽しむのが一般的であるため、秋のイベントとして日本でもタイ式のBBQを楽しむことにした。一般参加者として先着30名を募集し、1人3000円の参加費で実施。参加者はガイヤーン(鶏の炭火焼き)やソムタム(青パパイヤのサラダ)など、タイ東北部の郷土料理を楽しんだ。タイフェス深川では、来春以降、規模を拡大したタイイベントの開催も計画している。



アユタヤ絆駅伝をオンラインで開催へ

日タイ修好130周年を記念して2017年に始まった「クルンシー・アユタヤ絆駅伝」は今回で5回目を迎えるが、コロナ禍の影響でリアル大会開催を断念し、オンラインで開催に向け調整している。

具体的には、開催期間を2021年の2月中の2週間とし、参加者は主催者が用意するアプリを使って、自分が選んだ場所で規定



の距離を走ったタイムを計測し、事務局で集計。表彰式は2月もしくは3月にオンラインで実施する。

チーム編成は1チーム4名。タイ人と日本人それぞれ1名以上を含むことが条件で、1人当たり3kmを走る。600チーム(2400名)を募集している。

大会を特別協賛するTATは、駅伝開催に合わせて、参加者が走っている写真や、走行コース沿いの風景写真などを投稿できる特別サイトを開設し、フォトコンテストを実施する予定だ。

ジャパン・ツーリズムEXPO 東京商談会に参加

TATは2021年1月7日・8日に開催されるツーリズムEXPOジャパン東京商談会にブースを出展しビジネスマッチングを行う。TATブースにはドゥシタニ・ホテル&リゾーツ、ホテルネットワークスジャパン、JTAジャパン、オークラ・ニコウホテルマネジメント、サイトラベルサービスの5社が参加する。

TATのイベント出展

○ 2021 ジャパンゴルフフェア



開催日 2021年3月12日・13日・14日

会場 パシフィコ横浜

○ 2021 ロングステイフェア



開催日 2021年3月21日

会場 東京都立産業貿易センター・浜松町館



東京事務所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気南館ビル2F
大阪事務所 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル
福岡事務所 〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1 博多リバレインイーストサイト11F

URL <http://www.thailandtravel.or.jp/> (日本語) <http://tourismthailand.org/> (英語)

TEL 03-3218-0355
TEL 06-6543-6654 / 6655
TEL 092-260-9308

タイ国政府観光庁

@AmazingThaiJP

@tat.jp

@amazingthailandjp